

長崎市東山手・南山手(長崎県)

(1) 保存地区の概要

<p>地区名 長崎市東山手</p>	<p>地区名 長崎市南山手</p>
<p>種別 港町</p>	<p>種別 港町</p>
<p>面積 約7.5ヘクタール</p>	<p>面積 約17.0ヘクタール</p>
<p>選定年月日 平成3年4月30日</p>	<p>選定年月日 平成3年4月30日</p>
<p>特徴 長崎の旧居留地で、明治初期から大正期にかけて住宅や領事館、学校建築が建設された。木造の洋風住宅は棧瓦葺で、海に向かって開放的なベランダを持つ。地区内には石畳の坂や石垣、石溝など、居留地時代からの工作物も残り、往時を偲ばせている。</p>	<p>特徴 長崎港を見下ろす住宅地を主とした区域で、幕末から明治にかけての住宅、宗教建築や、港に面して建つ銀行、税関建築等が比較的良好に残る。大浦天主堂(国宝)や旧グラバー住宅(重要文化財)があり、長崎市のシンボリック存在となっている。</p>
  	  

長崎市東山手・南山手(長崎県)

(2) 保存地区の歩み

昭和51年度	東山手・南山手伝統的建造物群保存地区保存対策調査実施
昭和60～61年度	東山手・南山手伝統的建造物群保存地区の基礎調査実施(建造物、土木工作物、樹木)
平成2年10月	長崎市東山手・南山手伝統的建造物群保存地区保存計画の決定、告示
平成3年4月	長崎市東山手・南山手重要伝統的建造物群保存地区選定
平成4年	東山手・南山手地区町並み保存会発足
平成4～7年度	旧香港上海銀行長崎支店(重要文化財)保存修理工事
平成4～15年度	伝統的建造物等を活かした各施設開館
平成9～13年度	旧長崎税関下り松派出所(重要文化財)保存修理工事
平成13年度	「長崎居留地まつり」開始
平成14～17年度	東山手十二番館(重要文化財)保存修理工事
平成18年度	「長崎さるく博'06」開催。東山手・南山手はまち歩き「さるく」の人気コースに。
平成22～23年度	旧羅典神学校(重要文化財)保存修理工事
平成26年度	旧グラバー住宅・旧リンガー住宅・旧オルト住宅(重要文化財)保存活用計画、 グラバー園内伝統的建造物等展示計画策定
平成26年～	旧長崎英国領事館(重要文化財)保存修理工事
平成27年	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録。旧グラバー住宅が構成資産に 全国伝統的建造物群保存地区協議会九州地区ブロック会議開催
平成29～30年	大浦天主堂(国宝)美装化、防災事業
平成30年	「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」世界遺産登録。大浦天主堂が構成資産に
平成30～令和3年度	旧グラバー住宅(重要文化財)保存修理工事



長崎市東山手・南山手(長崎県)

(3) 保存地区の保存と整備

伝統的建造物の保存修理・耐震化

	修理	復旧		修理	復旧	耐震ほか
H3	3	13	H17	2		
H4	2	2	H18	2		
H5	4		H19	1		
H6	7		H20	3		
H7	3		H21	10		
H8	6		H22	0		
H9	5		H23	4		
H10	5		H24	1	1	
H11	4		H25	3	1	1
H12	3		H26	1		2
H13	3		H27	0		4
H14	3		H28	1		3
H15	3		H29	1		1
H16	4		H30	1		2
			R1	1		1



耐震補強: 旧ウォーカー住宅



石垣の復旧

その他の事業

東山手・南山手地区魅力向上事業

市民(地元大学、NPO等)との協働によるイベント実施・
モニター調査、シンポジウム・ワークショップの開催等
夜間景観整備事業、観光イルミネーション事業(グラバー園内)
長崎の夜景の魅力向上を図るためのライトアップ等整備

(4) 保存地区の活用とまちづくり

まち歩きの実施～長崎さるく～



長崎さるく
市民ボランティアがガイドを担う、市民団体や企業等の協働によるまち歩き

有名な観光スポットから穴場まで、地元を愛するガイドが案内してくれる！

地元小学生を対象としたワークショップ



歴史文化基本構想(平成26年度策定)をもとに実施
地域の歴史を学び、居留地時代の面影を探しながら歩いて
地図を作成

長崎市東山手・南山手(長崎県)

(5) 住民等の取組

長崎居留地まつりの実施



長崎居留地まつり

伝統的建造物をはじめ、東山手・南山手に遺される歴史的遺産を活用した、各種市民団体と行政が協働で実施するイベント。

「グラバー顕彰式」や「オランダ坂駆け上がり大会」など、多様な企画が催される。(写真は洋館でのペーパークラフト、バグパイプ体験、シンポジウムの様子)



保存会の活動 ~伝建地区や施設の周知~



手作りの雑貨市!

伝建地区や町並み保存センターを訪れるきっかけづくりとして、季節の飾り付けやイベントを企画。

また、町並み保存会と地元大学の協働により、伝建地区の回遊性を高める情報ツールを作成。



Webサイトとリンクし、東・南山手の洋館や見どころを伝えます♪

保存会総会、住民説明会への参加、先進地視察旅行など

